



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 1726 URL https://www.brhd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川野 博明 TEL 082-261-2860  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,631	12.8	570	61.5	551	51.2	338	59.6
2023年3月期第2四半期	16,516	△5.9	353	△67.3	364	△66.6	212	△70.4

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 387百万円（93.9%） 2023年3月期第2四半期 199百万円（△73.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	7.44	7.38
2023年3月期第2四半期	4.69	4.65

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	40,106	14,041	34.8	305.41
2023年3月期	40,355	13,842	34.0	302.57

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 13,954百万円 2023年3月期 13,739百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2024年3月期	—	6.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	8.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2024年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 特別配当 1円00銭

配当予想の修正については、本日（2023年11月10日）公表いたしました「2024年3月期期末配当予想の修正（特別配当の実施）ならびに株主優待制度の廃止に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	16.6	2,050	25.3	2,000	23.1	1,300	26.7	28.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	45,795,000株	2023年3月期	45,795,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	104,646株	2023年3月期	384,596株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	45,541,997株	2023年3月期2Q	45,276,448株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、経済活動の正常化が進み景気は緩やかに回復傾向にあります。しかしながら原材料価格の高騰、世界的な金融引き締め等による世界経済への影響も不安視され、先行きは不透明な状況となりました。

当社グループの主力事業である建設業界におきましては、公共投資、民間投資とも堅調に推移しておりますが、供給面においては、建設資材の価格高騰や労務需給の逼迫等の影響もあり、厳しい事業環境が続いております。

このような情勢の下、当社グループは、持続的な社会の実現に向け、事業を通じた継続的な社会への価値提供と自社の企業価値向上を目指し、外的環境の変化に柔軟に対応しつつ、新たな事業領域拡大と組織力強化に向けた経営資源の適切な配分の実現に取り組んでまいります。

当社グループは、経営指標としてROE10%以上を継続的に維持することを目標としておりますが、2025年度目標として新たに配当性向、DOEを財務KPIに加え、また「収益性」「資本効率性」「財務レバレッジ」の3つの視点でKPI及び実行施策を整理し、ROE10%以上、配当性向40%以上、DOE4%以上の達成に向けた取組みを進めております。

詳細につきましては、本日公表しました「資本コストや株価を意識した経営の実現について」をご覧ください。

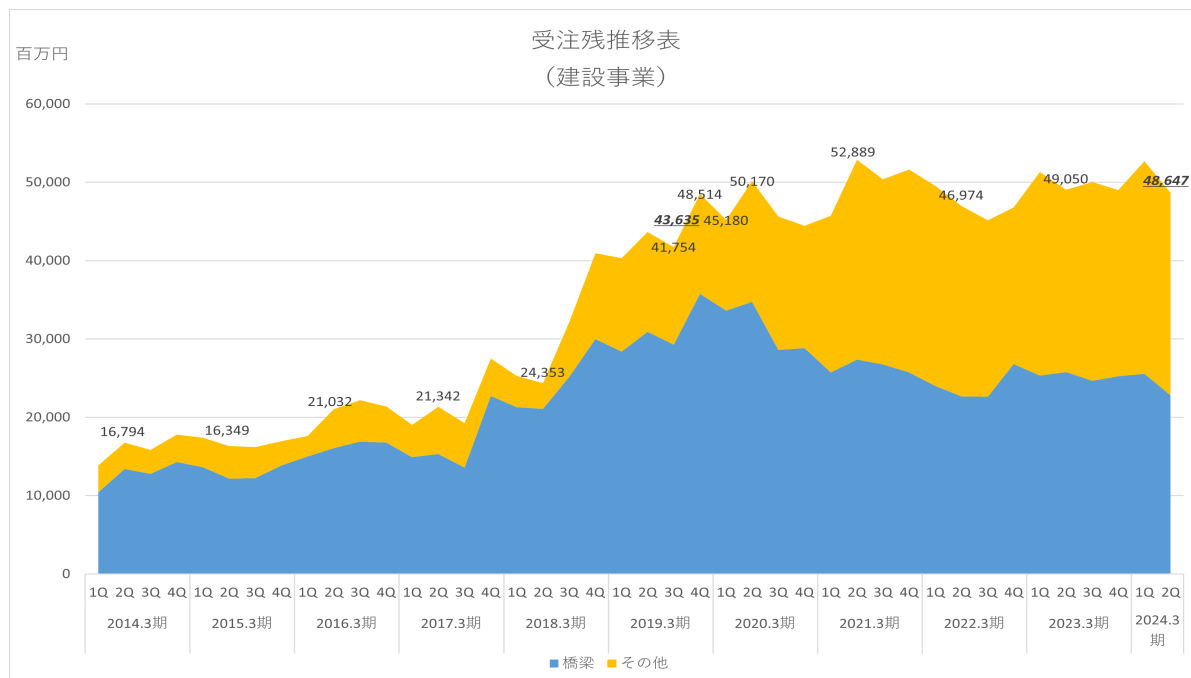
当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高は18,631百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益は570百万円（前年同期比61.5%増）、経常利益は551百万円（前年同期比51.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は338百万円（前年同期比59.6%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、北海道新幹線軌道スラブ製作運搬等の大型受注がありました。前年同期のような大型の床版取替工事が減少したことにより、当第2四半期連結累計期間の受注高は前年同期と同水準の15,987百万円（前年同期比2.5%減）、手持工事高は48,647百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

また、大型工事が順調に進捗したことや、設計変更による増額契約の獲得により売上高は16,350百万円（前年同期比15.8%増）となり、セグメント利益は1,498百万円（前年同期比41.9%増）となりました。



#### (製品販売事業)

製品販売事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の受注高は大型の床版及びP C桁製作受注が減少したこと等により2,611百万円（前年同期比28.3%減）となりました。

また、受注高の減少及び契約変更に伴う増額が第3四半期以降となったこと等により、売上高は2,087百万円（前年同期比12.8%減）、セグメント損失は116百万円（前年同期はセグメント利益4百万円）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、受注済案件が順調に進んだことから当第2四半期連結累計期間の売上高は254百万円（前年同期比21.2%増）、セグメント利益は13百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸並びに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期と同水準の84百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は48百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

財政状態につきましては、当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比249百万円減少の40,106百万円となりました。その主な要因は、現金預金が1,136百万円、商品及び製品が593百万円、未成工事支出金が104百万円それぞれ増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が1,567百万円、未収入金が659百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、1年内返済予定の長期借入金が1,000百万円、賞与引当金が322百万円、未払法人税等が233百万円、電子記録債務が152百万円それぞれ増加したものの、長期借入金が1,599百万円、未成工事受入金が417百万円、短期借入金が300百万円それぞれ減少したことにより、前連結会計年度末比448百万円減少の26,064百万円となりました。なお、有利子負債の残高は前連結会計年度末より899百万円減少の15,066百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益338百万円の計上、株主配当金272百万円の支払い、譲渡制限付株式割り当て等による自己株式の減少111百万円等により、前連結会計年度末比198百万円増加の14,041百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動による資金の獲得、投資活動及び財務活動による資金の使用により、前連結会計年度末に比べ1,134百万円増加し、2,954百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は2,446百万円（前年同期は1,750百万円の使用）となりました。これは主に、棚卸資産の増加570百万円、未成工事受入金の減少417百万円等があったものの、売上債権の減少1,567百万円、未収入金の減少569百万円、税金等調整前四半期純利益551百万円、賞与引当金の増加322百万円等があったことにより資金が増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は140百万円（前年同期は329百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出93百万円等の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1,172百万円（前年同期は3,729百万円の獲得）となりました。これは、借入金の減少899百万円、配当金の支払い272百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,837	2,974
受取手形・完成工事未収入金等	28,280	26,712
未成工事支出金	487	592
商品及び製品	1,373	1,967
仕掛品	233	158
材料貯蔵品	358	410
未収入金	1,958	1,299
その他	23	28
流動資産合計	34,553	34,144
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,278	2,212
土地	2,201	2,201
その他（純額）	562	575
有形固定資産合計	5,042	4,989
無形固定資産	119	116
投資その他の資産		
投資有価証券	427	498
繰延税金資産	91	200
その他	139	175
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	640	856
固定資産合計	5,802	5,962
資産合計	40,355	40,106

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,255	5,202
電子記録債務	2,314	2,467
短期借入金	9,200	8,900
1年内返済予定の長期借入金	1,199	2,199
未払法人税等	149	382
預り金	249	153
未成工事受入金	2,044	1,627
賞与引当金	—	322
工事損失引当金	20	29
その他	386	685
流動負債合計	20,821	21,970
固定負債		
長期借入金	5,566	3,966
その他	124	127
固定負債合計	5,691	4,093
負債合計	26,513	26,064
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,114	3,114
資本剰余金	2,773	2,761
利益剰余金	7,912	7,978
自己株式	△152	△41
株主資本合計	13,647	13,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92	140
その他の包括利益累計額合計	92	140
新株予約権	103	87
純資産合計	13,842	14,041
負債純資産合計	40,355	40,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	16,516	18,631
売上原価	14,788	16,567
売上総利益	1,728	2,063
販売費及び一般管理費	1,375	1,492
営業利益	353	570
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	4
スクラップ売却益	26	18
その他	11	11
営業外収益合計	41	35
営業外費用		
支払利息	23	37
工事保証料	7	13
その他	0	2
営業外費用合計	30	54
経常利益	364	551
税金等調整前四半期純利益	364	551
法人税、住民税及び事業税	276	343
法人税等調整額	△123	△130
法人税等合計	152	212
四半期純利益	212	338
親会社株主に帰属する四半期純利益	212	338



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	212	338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	48
その他の包括利益合計	△12	48
四半期包括利益	199	387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199	387
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	364	551
減価償却費	172	168
株式報酬費用	73	84
賞与引当金の増減額 (△は減少)	318	322
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△13	8
受取利息及び受取配当金	△4	△4
支払利息	23	37
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,219	1,567
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△435	△104
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△441	△570
未収入金の増減額 (△は増加)	917	569
仕入債務の増減額 (△は減少)	△633	99
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	921	△417
預り金の増減額 (△は減少)	△502	△95
その他	△120	372
小計	△1,586	2,589
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△23	△34
法人税等の支払額	△143	△112
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,750	2,446
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△243	△2
有形固定資産の取得による支出	△90	△93
無形固定資産の取得による支出	△18	△4
貸付金の回収による収入	24	0
その他	△1	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△329	△140
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,500	△300
長期借入金の返済による支出	△500	△599
配当金の支払額	△270	△272
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,729	△1,172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,649	1,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,425	1,820
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,075	2,954

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(賞与引当金の計上基準)

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

なお、連結会計年度末においては、連結会計年度末までの支給対象期間に対応する賞与は、確定賞与として処理することとなっているため発生いたしません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への 売上高	14,122	2,230	144	19	16,516	—	16,516
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	162	65	67	296	△296	—
計	14,122	2,393	210	87	16,813	△296	16,516
セグメント利益 又は損失(△)	1,055	4	△2	51	1,109	△755	353

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△755百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△756百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への 売上高	16,350	2,070	191	18	18,631	—	18,631
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	17	63	66	146	△146	—
計	16,350	2,087	254	84	18,777	△146	18,631
セグメント利益 又は損失(△)	1,498	△116	13	48	1,443	△872	570

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△872百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△873百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. 補足情報

受注及び販売の状況

#### (1) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	15,987	97.5
製品販売事業	2,611	71.7
情報システム事業	293	114.5
不動産賃貸事業	84	97.5
合計	18,976	93.1

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

#### (2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
建設事業	16,350	115.8
製品販売事業	2,070	92.8
情報システム事業	191	132.9
不動産賃貸事業	18	96.8
合計	18,631	112.8

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
西日本高速道路株式会社	5,934	35.9	6,457	34.7
中日本高速道路株式会社	1,697	10.3	2,347	12.6

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。